

【平成 27 年度 免許状更新講習シラバス】

講習の区分	選択講習			
講習の名称	ダンスの楽しさ、身体表現の心地よさを体験する			
受講者数	30 人			
講習日	平成 27 年 8 月 7 日			
講習時間数	6 時間			
主な受講対象者	幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭（保健体育）			
講習会場（教室名）	有明教育芸術短期大学（トレーニング・ダンス演習室 + 野外）			
担当教員	辻元早苗（芸術教養学科教授）			
講習形態	実技・講義			
講習の概要	<p>表現運動やダンスを指導する際に、教師自らが必要な「からだ全体で感じる」「思いきり動く」「独自の発想で捉える」の体験を講習する。</p> <p>1) 身体の各部を使って思いきり動いたり、様々なリズムによって動いたり、踊ることそれ自体の楽しさ、心地よさを体験する。</p> <p>2) 動きでスケッチ — 作品になる題材を見つけ出し、よく観察し、題材のどこをどのような角度から捉え、身体の動きにしていくなかを体験する。</p> <p>3) 時間・空間・力性の要素に変化をつけ、作品にまとめ上げるまでを体験する。</p>			
講習の内容・計画 (時間配分等)	時 間	内 容		時間配分
	9:00～10:50 (講義・実技)	身体の各部を意識して動いてみる。身体の各部を使いながらリズムによって踊ったり、いろいろな質の運動を表現的に踊ったりする。		100 分
	10:50～11:00	休憩		10 分
	11:00～12:30 (実技)	野外に出かける。 どのような生物や物体、どのような現象や事柄がダンス作品の題材になるのか探し出し、よく観察する		90 分
	12:30～13:20	休憩（昼食）		50 分
	13:20～15:20 (実技)	動きでスケッチする。 野外で見つけた題材の中から、動きの特徴となるモチーフを創る → 小作品にまとめ上げる → 作品を発表し、他の作品を鑑賞する		120 分
	15:20～16:10 (講義・試験)	講義 筆記試験		50 分
履修認定試験の方法 (評価方法等)	実技試験（作品創りにおける発想や動きのとらえ方、工夫の仕方、および作品発表）と筆記試験（講義・資料を基にしたレポート課題）			
教科書・教材・参考書	当日資料配布			
その他（受講上の注意事項等）	実技ですので、汗をかいてもかまわない動きやすい服装（トレーニングウェアなど）で受講して下さい。更衣室完備。トレーニング・ダンス演習室は土足厳禁のため、裸足かソックス履き、あるいは室内履きシューズをご用意ください。筆記用具・タオルなど持参してください。			